

交通事故やスポーツ外傷後に、頭痛・めまい・吐き気が続く・・・

のうせきずいえきげんしょうしょう
もしかしたら、**脳脊髄液減少症** かもしれません

脳脊髄液減少症とは

交通事故やスポーツ外傷など、体への衝撃によって脳脊髄液が漏れ出し減少することで、頭痛や頸部痛、めまいなどの様々な慢性的症状が出る疾患です。この疾患については、未だ明確な診断基準が確立されておらず、国は診断基準の統一や診療方針の作成を目指し、研究を進めているところです。（平成28年4月に脳脊髄液減少症の治療に有効な硬膜外自家血注入療法（ブラッドパッチ療法）が**保険適用となりました。**）

また、事故などの後遺症として、日常生活に支障が生じているにも関わらず、診断名が見つからないことから、怠慢であるなどの批判を受け、十分な理解が得られなかったなどの事例も指摘されています。

脳脊髄液減少症の原因

【スポーツ外傷】

- ・ボールが頭に当たった
- ・衝突して転んだ
- ・鉄棒から落ちた



【転倒事故】

- ・しりもちをついた
- ・転んで頭を打った



【交通事故】

- ・追突、接触事故
- ・自転車転倒



脳脊髄液減少症の症状

- ・頭痛
- ・目の奥の痛み、視力低下
- ・動悸、息苦しさ、腹痛
- ・めまい、ふらつき
- ・のどの奥の違和感、声がかれる
- ・物が飲み込みにくい
- ・首や背中への痛み
- ・体のだるさ、不眠
- ・記憶障害 など



頭、背中、尾てい骨を強く打った場合は、お近くの医療機関を受診してください。
起き上がると頭痛やめまい、吐き気があるときは、2週間程度の「安静」と「十分な水分補給」を心がけてください。
それでも、症状が続く場合は、早めに**対応可能な病院**を受診してください。

●対応可能な医療機関の情報は兵庫県ホームページから

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw12/hw12_000000106.html

兵庫県 脳脊髄液減少症

検索



（発行・作成）

三田市教育委員会 [TEL:079-559-5204](tel:079-559-5204)

平成29年2月作成